

スポーツ・レジャーコース

レジャービジネス分野

レジャービジネスのマネジメントや政策について学び、これらに関わる仕事を通して社会への貢献を目指します。

何が身につくのか、育成する人材像は

レジャーやアミューズメント産業に関わる理論的・実践的知識を使って社会に貢献できる人材。

能力を活かせる分野・職業等	目標とする資格等	学ぶべき分野
レジャー関連企業、アミューズメント産業関連企業、観光関連企業、リゾート関連企業	国家・地方公務員、国内旅程管理主任者、TOEIC、経営学検定、コミュニケーション検定、ビジネス実務マナー検定、旅行業務取扱管理者（国内・総合）	アミューズメントビジネス、リゾートマネジメント、余暇文化論

科目区分	1年次	単位	2年次	単位	3年次	単位	4年次	単位	3年次終了時 修得目標単位	卒業 要件
副専攻科目		28		14		10			52	46
演習科目	ゼミナールⅠA ゼミナールⅠB	2 2	ゼミナールⅡ フィールドワークゼミナールⅡ	(4) (4)	ゼミナールⅢ フィールドワークゼミナールⅢ	(4) (4)	ゼミナールⅣ フィールドワークゼミナールⅣ	(4) (4)	12	12
主専攻科目	基礎科目	公共経営学入門	2						12	12
		公共経営論	2							
	基幹科目	スポーツ産業概論	2						28	20
		アミューズメント産業概論	2							
		経営学概論Ⅰ	2							
		経営学概論Ⅱ	2							
		NPO論	2	観光論	2					
		NPO経営戦略論	2	地域経営論	2					
		現代社会と公共倫理	2	スポーツビジネス経営論	2					
		地方自治論	2	地域経済学Ⅰ	2					
公営企業論	2	地域経済学Ⅱ	2							
公共政策	2	社会貢献論	2							
レジャービジネス経営論	2									
アミューズメントビジネス経営論	2									
専門科目	地域政策 コース	余暇文化社会学	2	観光政策論	2	地域文化論	2	32	26	
		地域観光史	2			生活文化論	2			
	環境保全論	2								
	スポーツ・ レジャー コース	余暇政策論	2	スポーツ・レジャー行政論Ⅰ	2	スポーツ文化論	2			
		カジノマネジメント	2	スポーツ・レジャー行政論Ⅱ	2					
		知的ゲーミング論	2	公営ギャンブル論	2					
知的ゲーミング演習		2	アミューズメント産業史	2						
コース共通			ライフサイクルと余暇	2	公共経営倫理学	2				
			海外スポーツ・レジャー研修	2*			ライフサイクルと心理	2		
他学科 設置共通			経営リーダーシップ論	2						
全学共通					ビジネス・インターンシップ	2*				
自由選択科目	キャリアデザイン入門	2*	キャリアデザイン応用	2*						8
履修 単位	演習＋主専攻	16		32	(履修制限単位外の単位数含む)	38		16		
	副専攻との合計	44		46	(履修制限単位外の単位数含む)	48				
履修制限単位		44		46		46		48		

※同一科目区分内で、単位の欄に（ ）がついている科目は、いずれかを選択してください。

※単位に「\*」がついている科目は、履修登録の制限単位数とは別に登録することができます。

※専門科目区分においては、選択したコースより16単位以上を修得しなければなりません。